

学術会議・農業環境工学研究連絡委員会シンポジウム

「農業環境工学のエマージングエリア」のご案内

主催：日本学術会議農業環境工学研究連絡委員会

日時：平成17年4月6日（水）10：00～17：00

場所：日本学術会議大会議室（〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34 Tel.03-3403-1056）

プログラム

第1部（10時～13時）

テーマ：「地球・大気環境汚染とその作物生産および植物・植生への影響」

司会：九州大学 真木太一

(1) アジア地域のバックグラウンド大気の変化と日本への影響

中国における航空機観測と日光白根山における観測から

講演： 国立環境研究所

畠山史郎

(2) 新たな大気汚染問題とその植物・作物と地球環境への影響

超微量大気汚染物質、エアロゾル

講演： 東京農工大学

青木正敏

(3) オゾン層破壊問題 B領域紫外線増加の最近の動態と次世代の森林への影響について

講演： 森林総合研究所

岡野通明

(4) CO₂濃度上昇が農作物と農業生態系に及ぼす影響：開放系実験でわかってきたこと

講演： 東京大学

小林和彦

第2部（14時30分～17時）

テーマ：「農業環境工学のエマージングエリア」

14：30～14：50

(1) 開会

司会： 日本農業工学会副会長・日本農業気象学会会長

真木太一

挨拶： 農業環境工学の学術領域とそのエマージングエリア

日本学術会議会員・農業環境工学研連委員長 橋本 康

14：50～15：15

(2) 「食品の安全性を考慮した生物情報活用の生産システム制御」小委員会

(幹事学会：日本生物環境調節学会、日本植物工場学会)

司会： 同小委員会委員長・東海大学開発工学部教授

高辻正基

講演： 同小委員会委員・東京大学大学院農学生命科学研究科教授

蔵田憲次

15：15～15：40

(3) 「気候変動条件下の農業気象環境の保全と食料生産の向上」小委員会

(幹事学会：日本農業気象学会)

司会： 同小委員会幹事・東京農工大学農学部教授

青木正敏

講演： 同小委員会委員長・九州大学大学院農学院教授

真木太一

15：40～15：50

休憩

15:50～16:15

(4)「バイオマスを活用した循環型社会の構築とその総合評価」小委員会
(幹事学会：農業施設学会)

司会： 同小委員会幹事・筑波大学農林工学系教授 佐竹隆顕

講演： 同小委員会委員長・筑波大学農林工学系教授 前川孝昭

16:15～16:40

(5)「生物生産システムの効率化を俯瞰的に再評価する計測・制御」専門委員会
(幹事学会：日本生物環境調節学会、日本植物工場学会、日本海水学会)

司会： 同専門委員会幹事・岩手大学農学部教授 原 道宏

講演： 同専門委員会委員長・大阪府立大学大学院農学生命科学科教授 村瀬治比古

16:40～17:00

(6) 総合討論

司会： 日本学術会議会員・農業環境工学研連委員長 橋本 康

閉会の挨拶：日本農業工学会副会長 前川孝昭

終了後懇親会：ホテルはあといん乃木坂（健保会館）

参加費：無料（懇親会費 6,500 円）

参加申込方法

下記の申込み先まで氏名，住所，連絡先をお知らせ下さい。懇親会につきましては，準備の都合のため，3月末迄にお願い致します。

問合せ・申込み先：千葉大学園芸学部環境調節工学研究室 後藤英司

TEL:047-308-8842 E-mail: goto@faculty.chiba-u.jp